

高木 まり

(2021年春号)

事務所連絡先: 〒331-0812 さいたま市北区宮原町 2-16-18
TEL:048-654-2559 FAX:048-652-6445 E-mail:takagi@marit.jp

ご意見お待ちしております!

埼玉県議会議員
高木 まり

さいたま市議(2期)を経て、2011年4月より県議(3期目)。総務県民委員会に所属。党派では政調会長。

<http://www.marit.jp>



新年度予算は、新型コロナウイルス対応重視の予算に

～県税収入は厳しい中でも、過去最大規模の2.1兆円

令和2年度2月定例会では、コロナ禍が続き県税収入の減少を想定される中でも、県民の皆さんにできるだけ安心をお届けする予算として、過去最大規模2.1兆円の予算が可決成立されました。新型コロナウイルス対応として、医療への支援、予防のための予算、ワクチン接種対応予算が計上されるとともに、新時代に対応するDX(デジタルトランスフォーメーション)の推進予算などが盛り込まれました。

<令和3年度当初予算案>

～新たな社会へ 青天を衝け～

①安心・安全の強化 ②DXの推進と県経済の回復・成長

③持続可能で豊かな未来への投資

一般会計 **2兆1,198億4,300万円** 前年度比 +8.1%

(特別会計を含む全会計合計)

3兆5,026億9,833万9千円 前年度比 +1.5%

※同時に令和2年度2月補正予算(一般会計444億2,360万6千円)を組み、切れ目ない13カ月予算を実現。



▲全議案を可決成立させた閉会日に。知事と。

第4波への備えは大丈夫?

埼玉県の新型コロナ対策については、裏面へ。



具体的な内容の主なものです

- ①安心・安全の強化 ★新型コロナ感染症対策 997.8億円
・重症病床など医療提供体制の強化 ・検査体制や入院医療体制などの確保 ★ワクチン接種体制の整備 3.3億円 ★感染拡大防止対策 ・介護施設等への支援 18.9億円 ・飲食店等への支援4.2億円 など ★サステイナブルな病院等経営支援 7千万円
★流域治水対策の加速化 112.8億円(13か月予算で280.4億円) ★災害に強い県土づくり ・ミッシングリンクの解消 40.9億円 ・橋梁の耐震補強 31.8億円 ・無電柱化の推進 19.9億円など ★災害に備えた医療体制の強化 5,469万円など ★児童虐待防止対策の強化 9.9億円 ・児童相談所の整備等
- ②DXの推進と県経済の回復・成長 ★行政のデジタルトランスフォーメーションの推進 21.8億円 ★デジタル化によるビジネスモデルの転換支援 2.9億円 ★県内経済を支える中小企業の支援 201.9億円
★就業支援の強化と企業の人材確保支援 2.3億円 ★観光の振興 5,735万円 ★東京2020オリパラの開催 23.6億円 ★埼玉150周年記念事業の実施3,944万円
- ③持続可能で豊かな未来への投資 ★埼玉版SDGsの推進 ★Next川の再生の推進 11.2億円 ★教育の情報化の推進 6.4億円

4月1日には臨時会を開催 ～県立4病院、地方独立行政法人に～

4月1日には臨時会が開かれ、同日から県立から地方独立行政法人となった4病院(がん、小児、循環器呼吸器病、精神)の中期経営計画が承認されました。また、国の税制改正に合わせて行われた地方税関連の条例変更の承認も行われました。



6月定例会
6/14(月)～7/2(金)
の予定です。

新型コロナウイルスとの闘い 第4波、変異株にも備える

2回目の緊急事態宣言が解除されたものの、陽性者数は全国的にも増加傾向であり、関西方面では変異株の影響が強く見られるなど、第4波が心配な状態です。埼玉県では、このような対策を行っています。

PCR検査 高齢者施設で働く方々の**定期的な検査**を実施。**街頭モニタリング検査**など、とにかく拡充。

変異株 3月の報道で埼玉県の変異株の発生数が首都圏一多かったことが気になっていた方もいるかと思いますが、これは、**埼玉県**が全国に先駆けてウイルス量の多い検体の**ゲノム解析を積極的に行い、徹底的に見つけ出す努力**をしていた結果です。民間検査の分にも解析が行われるようになったので、感染力の強い変異株は、濃厚接触者より広い範囲で**漏らさず見つけ出す戦略**で対策を行っています。

医療体制 元の病床数が人口あたりで一番少ない埼玉県なので、病床確保の困難さは当初から認識されていました。そこで、**医療界の皆さんが一丸となって協力**に立ち上がって下さり、厚労省から**ピーク時に必要と示された病床数を上回る1504床(4/1時点)の確保に成功**しています。**宿泊療養施設も拡充**。

ワクチン 国の供給の遅れが問題ですが、スムーズな接種に向け、**しっかり市町村を支援**します。

全国初！ エスカレーター条例が成立。～どんなことが決まったの？～

2月定例会では、議員提案された「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」が可決成立しました。エスカレーターの利用では、急いで歩く人のために、立ち止まる人が片側をあけることが慣例的に行われています。しかし、歩く人にぶつかられた、両手でベルトをつかまれない、などでこわい思いをする人も多く、実際に事故も起きています。

今回の条例では、利用者に「立ち止まった状態で安全に利用しなければならない」としていますが、罰則規定などはありません。一方で、設置管理者には、立ち止まった状態で利用すべきことを「周知しなければならない」とし、知事は設置管理者に対し必要な指導、助言・勧告ができる規定になっています。



安全のため、立ち止まって乗ろう！

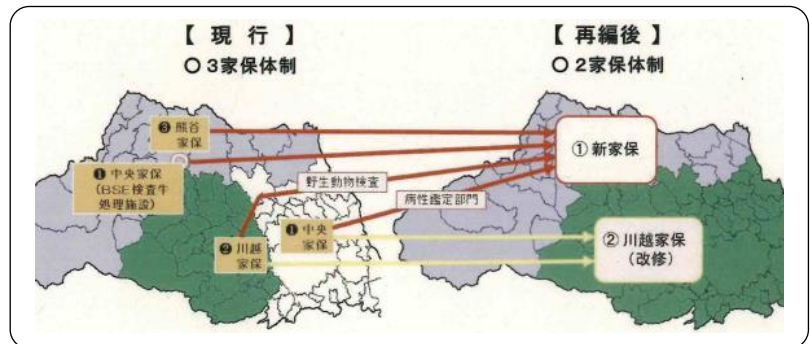


北区別所町にある中央家畜保健衛生所、再編へ

令和3年度予算の中に、「家畜保健衛生所機能強化事業 5409万円」というのがあります。家畜保健衛生所は、県が設置する家畜衛生向上のための機関で、家畜の伝染病予防に関する事務や、家畜疾病の診断、飼養衛生管理の指導などを行っています。

これまで3か所体制で運営されてきましたが、それぞれの機関の建物老朽化と、周辺環境の変化に合わせた体制の再構築が必要ということになり、2か所体制への再編が進められます。

別所町にある「中央家保」は、「川越家保」管轄になり、検査機能は熊谷の新家保に引き継がれることとなります。



★★★

コロナ禍でお一人お一人の生活に様々な影響が出ています。お困りのこと、行政から支援がほしいと思われることなどありましたら、ぜひご連絡ください。

高木まりまで

TEL : 048-654-2559

FAX : 048-652-6445

Mail : takagi@marit.jp

これまで定期的にご利用しておりました県政報告会はコロナの感染拡大防止のため、暫くお休みします。

編集後記

やはり春はいいですね。コロナ禍が一年以上も続きながながすすきしない中ですが新緑の鮮やかさ、次々につぼみをほころばせる花々を見て「さあ、春はいいなあ」としみじみ思っています。

長かった月定例会ですがこれまで大野知事にかなり敵対的だった自民会派さんの対応に少な変化が見られたのが印象的でした。時は流れ、ですね。

それはさう、NHK大河ドラマ「青天を衝け」、見てもうから埼玉県の偉人渋沢栄一翁のお話なので私も欠かさず見えています。県立博物館の特別展示もお勧めです！(高木)

